

第 6 回 “となみ創生 “まちづくり委員会 議事録

日 時：平成 28 年 8 月 2 日（火） 午後 3 時 30 分～5 時 10 分

場 所：砺波市役所 3 F 「小ホール」

出席者（敬称略）

氏名	役職等	(区分) 分野
安念 邦夫	市民公募	(住民) 公募
伊藤 仁嗣	砺波農業者協議会青年農業士部会副部長	(産) 農業
梅本 恵子	有限会社梅香園	(住民) 食育・地域
燕昇司 勇夫	株式会社東般若利用組合 代表取締役	(住民) 農業
亀田 章	砺波市男女共同参画推進員連絡会監事	(住民) 男女共同
河合 要子	KO・RA・RE 代表	(住民) 観光
北村 将人	となみ青年会議所 H27 年専務理事	(住民) 地域
田邊 雅貴	アナウンサー	(言) 報道
得能 英紀	砺波商工会議所常議員	(産) 商工
南本 宗憲	市民公募	(住民) 公募
早崎 富士夫	市民公募	(住民) 公募
堀田 泰弘	砺波工場協会会長	(産) 工業
室永 美穂	NPO 法人 SEIBU スポーツクラブ理事長	(住民) 体育
柳瀬 恵子	砺波市社会福祉協議会地域福祉課主査	(住民) 福祉・ボランティア
山元 明美	砺波市母親クラブ連合会副会長	(住民) 女性・子育て
吉田 直子	NPO 法人さくらの家矢木代表	(住民) 福祉
吉田 直人	市民公募	(住民) 公募

欠席者（敬称略）

中條 純子	高岡法科大学准教授	(学) 教育（学識経験者）
中川 康弘	砺波金融協会会員（富山銀行砺波支店長）	(金) 金融
前井 成臣	JA となみ野特産振興課長	(産) 農業

資料等

会議次第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議事
 - (1) 第 2 次砺波市総合計画（素案）について
 - ①「第 2 次砺波市総合計画【序論・基本構想】（素案）」 資料 1
 - ②「第 2 次砺波市総合計画【基本計画】（素案）」 資料 2
 - (2) その他
- 4 閉会

1. 開会あいさつ	
	・開会宣言
得能委員長	・本日は第6回“となみ創生”まちづくり委員会です。本日は最後の委員会ということで、皆様の忌憚のないご意見をいただき、委員会を締めたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします
2. 協議事項	
事務局	(資料1 第2次砺波市総合計画【序論・基本構想】(素案)について説明)
委員長	・ご意見はありますか。 ・意見がないようですので、基本計画(素案)についてご説明いただき、その後合わせてご意見を伺いたいと思います。
事務局	(資料2 第2次砺波市総合計画【基本計画】(素案)について説明)
委員長	・ご意見はありますか。各委員ご意見や委員会に参加された感想でもかまいませんので、よろしくお願いいたします。
委員	・本委員会において、特に高齢者の交通事情について意見を出させていただいたが、10WAVEのWAVE8に入れていただいたことは喜ばしい。砺波市では、いまだに高齢者の交通事故による死亡も多いという状況にあり、また、車がないとろんなところに行けないということもあるため、高齢者が精力的に活動するためにも、市をあげて取り組んでほしい。
委員	・本委員会に参加させていただき、砺波市のこれからの将来について考える良い機会となった。普段、高齢者福祉の仕事をしているが、高齢者福祉についてもより一層考えるようになった。 ・砺波市は大都市と比べると小さい市であり、フットワーク良く仕事をさせていただいている。しっかりとした計画ができて、計画をもとに進めていけば安心感を持って仕事をして暮らしていけると思う。
委員	・自分は前回からの参加なので今回で終わってしまうのは残念である。委員会に参加し、砺波市のことについてまだまだ詳しく知らなかったと気づいた。砺波市をより良いまちにしていく努力をしていきたい。
委員	・基本計画を読み進めると、主要施策なのか個別施策なのかわからなくなってしまったため、丸数字や四角数字にするなどして、表記を工夫してはどうか。 ・目標値が現状と同じものもあるが、維持することが難しいものを何とかして維持していきたいということか。 ・「第3次砺波市地域福祉活動計画」は社会福祉協議会の管轄ではないか。 ・委員会に参加させていただいて砺波市の良さを改めて感じさせられたところである。大きな計画は絵に描いた餅になりがちであり、自分たちが動いていなくてはいけないと感じている。
事務局	・表記についてはわかりにくい部分もあったため、デザイン等について工夫してい

	<p>きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標値が現状値と同じものについては、仰る通り現状を維持することが難しいものである。 ・所管課について、地域福祉計画等は、社会福祉協議会が推進役であるが、市の管轄ということで社会福祉課としている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの委員会での意見を計画に反映していただき、うれしく思っている。 ・砺波市に住んで16年になるが、計画や施策によって砺波市は住みやすく、スポーツ等についても恩恵を預かっていると思う。スポーツ施設が充実し、競技スポーツのサポートも力をいただいております、ありがたく思っている。 ・本計画の中にも健康やスポーツについて多く盛り込まれており、ともに推進していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・工場協会からの意見を出させていただいたが、主要施策4,12で思っていたことが反映されており安心している。 ・個別施策10の中の、Uターン促進の担当課の中に商工観光課も入れていただいて、強気に推進してほしい。 ・個別施策28の基幹・既存産業の振興・強化で「新規創業者の育成を図るため」とあるが、起業家支援に力を入れて進めてほしい。市単独か商工会議所との連携になるのかは分からないが、起業したい若者にインパクトのある支援があれば、やる気も出るのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・個別施策10の移住定住に関しては、商工観光課でも取り組んでいくことは多いと思うが、目標値としては企画調整課に係る部分である。 ・起業家支援については、個別施策29の企業誘致・起業・創業支援の中に盛り込んでいるところである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画としては良いものができたと思うが、実際取り組んでいくことが大変である。結果は数十年先でないといけないと思うが、計画としては良いものができたのではないかと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会ではこれまで意見を出させていただいたが、非常によくできた計画になり、この通り実施すれば日本一の市となるであろうが、実施していくことが重要である。 ・委員の皆さんの参画意識が高く、私個人も委員会を通じて自分の領域外のことを学ぶことができ良い機会であった。 ・10WAVEについては、毎年見直しはあると思うが、社会情勢の変化に対応しながらも、今回策定した計画を核として新たな課題に対処し、市民全体で推進していければ良いと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の頃は両親共働きで、夏休みの居場所として、図書館に行きたかったが、庄東地区からは遠かったため庄東センターを利用していたが、高齢者が多く、子どもが入りづらい。図書館の役割も果たす施設として図書館の充実や勉強できる場所な

	<p>ど、庄東センターや福祉センターを充実してほしい。</p> <p>・計画の体系をみると、右に行くに従いだんだん細くなっていくが、細くなっていくとその施策しか見えなくなっていく。例えば、福祉の充実の中に高齢者福祉の充実と子育て環境の充実があるが、これを一緒に推進できないかと思っている。小学生の頃、ツバメの調査を行っていたが、同じように子どもが1人暮らしの高齢者宅を訪問する調査を行えば良いのではないか。民生委員による見守りや声かけなどを行えば、子どもと高齢者がお互いに関わりを持つことができるように思う。それぞれの福祉を1つ1つ考えるのではなく、個別施策の上位でもう少し全体をとらえた大きな括りで考えることができれば、もっと良いまちづくりができるのではないかと思う。</p>
委員	<p>・素晴らしい計画が出来上がったと思っている。各分野のプロフェッショナルである委員の方々が参加されているので、民間の力も活かして、いろいろな波を起こしてもらいたい。役所だけの考えでは限界があると思う。</p> <p>・砺波市の20~30代の若いメンバーと話す、砺波市をどう元気に良くしていくかという話で盛り上がり、砺波市への愛があふれている。彼らをうまく巻き込み、各団体の発想を活用してほしい。</p>
委員	<p>・総合計画の資料を見せていただいたが、まとまって良くできていると思う。希望を持って暮らせる砺波のイメージを感じられる仕上がりになっている。皆さんが仰る通り、どう生かしていくか、またしっかりと動いているかを関わった人たちが自分の立場で活動していくことが大切であると感じている。</p> <p>・砺波の魅力発信のグループ活動として、砺波を好きになってくれる人を増やしたいという思いで活動を続けているが、皆さん知らず知らずに幸せに暮らしているように思う。どうして幸せに暮らせ、この先どんな問題が起きるのかを市民の皆さんが総合計画を読むことをきっかけに考えたり、それぞれの活動に意識をもって取り組んでいくことで、思い通りの砺波が実現していくと良いと改めて感じた。</p>
委員	<p>・第5回からの参加であったが、委員の皆様の話を知ると、第1回から参加できれば良かったと感じている。砺波市をより一層近く感じることであった。</p> <p>・砺波市の課題や問題について協働で考えていけるよう、市民から公募して、ディスカッションし、常に考えられるようなプロジェクトチームを設置できれば良いと思う。</p> <p>・市民も総合計画について知らない人が多いと思うので、計画に基づいてしっかりと推進しているということを周知することも大切だと思う。</p>
委員	<p>・ハウスの有効活用として、水稲の苗だけでなく、4~5年間から野菜を栽培することを営農組合と共同で行っている。自分たちのものは自分たちで作って食べるという考えが大事であるが、富山県の野菜の自給率は全国最下位クラスであり、ほぼ県外の野菜を食べている状況にあるため、ハウスの活用により市でも奨励してほしい。</p> <p>・先ほどツバメの調査の話があったが、小学生のツバメ調査は最近実施していないと思うので、再開してほしい。</p>
委員	<p>・10WAVEという発想は良いと思う。毎年、小学2年生に玉ねぎの袋詰め作業してもらっているが、朝ご飯を食べてきた人と聞くとほぼ全員が手を挙げたが、お米を食べてきた人と聞くと、約半分であった。砺波の平野を守るのであれば、お米を</p>

	<p>食べていくことが大事だと思う。また、就農希望者は多いが、米づくりをしたい人は少ない。消費があれば、若い人も米をつくりたいと思うのではないか。最近では田んぼも余っているのに、減らしていくべきではないかという考えもあるが、畑では農地を維持できず、田んぼであることで耕作放棄地とならずに維持できている面もあるように思うので、米の消費を訴えていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な高齢者が支援を必要とする高齢者を支えていくことは重要な考え方である。田邊委員の子どもによる高齢者の訪問はとても良い考えだと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・砺波市は少子化、人口減少が一番の課題であると考えている。 ・企業の売上が増えればその分従業員も増えるということにもなると思うので、製造品出荷額の10年後の目標値を2500億円とするなど、もっと攻撃的な目標とした方が良いのではないか。 ・企業においても子育てとの両立が必要となってくるが、製造品出荷額が増えれば、さまざまな問題が解決できると思う。 ・10代の若者に商売に対する企画提案をしてもらい、市内企業により基金をつくるなどして優秀者にお金を支援し、商売に対して意識させるようにすれば、若者もやる気が出て自然と砺波市に残るような形になるのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命についての現状値は、記載の値よりもさらに低いのではないかと思う。平均寿命は定義がしっかりしているが、健康寿命は定義が難しい。 ・高齢者のことを意識しすぎではないかと思う。少子高齢化で高齢者が多いため、高齢者の施策ばかり考えてしまうが、これからの若い人たちのことを考えるべきである。 ・健康寿命が延びたことによる、元気な高齢者をどう生かしていくかを考えていくことが大切である。 ・アンケートを実施して無作為に抽出しても、高齢者の回収率が高いため、若い人の意見をより取り入れていくことが必要であり、10代や小学生の意見も聞けるような方策が必要である。 ・富山市のガラス美術館と併設されている市立図書館は良い。人口も財政規模も違うが、あのような図書館になれば良い。新体育センターとともに、いかに利用し、活用していくかが重要である。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・本日で6回の会議が終了しましたが、皆さんの砺波への愛がひしひしと感じられました。市役所におかれましては、このような機会を設けていただいたことを感謝申し上げます。 ・10年に1度、総合計画を策定し、チェックするということで、5年ごとに見直しを図るということでもあります。 ・10WAVEという新しいものも提案されましたが、計画が市民に伝わるように、メディアにも取り上げていただくなど、砺波市の頑張りをアピールしていただければと思います。 ・この総合計画をベースとして、もっと上の砺波市をつくっていただければと思いますので、さらなるご意見等がありましたら、市役所にお伝えいただきたい。
3. 閉会	
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・これで議事が終了いたしました。連絡事項等、事務局よりお願いいたします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画に関わる今後の予定については、皆様から頂いたご意見等を踏まえ、総

	<p>合計画（案）を策定し、パブリックコメントを実施し、8月末から9月上旬にかけて総合計画審議会を開催し、9月末に計画を確定してまいります。その後、デザイン等、冊子化作業を行い、完成後委員の皆様へ配布する予定としております。</p>
横山部長	<ul style="list-style-type: none"> ・6回にわたりまして参加いただき、ありがとうございました。皆様からお褒めの言葉もいただき、大変うれしく思っております。 将来像の「やっぱり」という言葉に、肯定的な意味合いも否定的な意味合いもあるため、議論になるのではないかと考えていたが、肯定的にとらえていただいたと思っており、安心しているところです。 ・皆様に御礼を申し上げまして、最後のご挨拶とさせていただきます。皆様どうもありがとうございました。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これもちまして本日の委員会を終了いたします。6回にわたりありがとうございました。
	<p>以上 (以下余白)</p>